

# 一般社団法人衛星放送協会 平成30年度事業報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

## 1. 概要

### (1)平成30年度 有料・多チャンネル放送を取り巻く環境から

当年度の市場環境は「放送の高度化」に向けた大きなステップを踏み出した1年となりました。まず、長年の懸案として取り組んできた東経110度CS右旋のHD化が大きく前進し、平成30年10月までに新たなチャンネル・ラインナップによる東経110度CS放送が開始されました。これによって全54チャンネル中42チャンネル、全体の約8割のHD化が実現しました。

さらに、平成30年12月に、新4K8K衛星放送がスタートし、衛星放送協会の会員社からは13チャンネルが放送を開始しました。受信環境の整備など課題は残されていますが、新4K放送対応テレビも各メーカーから出揃い、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け普及に弾みがつくものと大きな期待をもっております。今後の4K8Kの普及に向けて、魅力的なコンテンツを編成するとともに、視聴方法等を含めた周知広報の継続的な実施が重要であり、関係団体の皆様と連携をとりつつ活動を開始しました。

また、昨年度に引き続きNET配信への対応も大きなテーマとなりました。総務省の「放送を巡る諸課題に関する検討会」においてはNHKによる常時同時配信について議論が継続される一方で、民間の動画配信サービスの多様化・本格普及が進む中、会員社のなかでも動画配信プラットフォームへのチャンネル・番組提供を開始している社や、独自に配信サービスを立ち上げている社も増加しております。有料・多チャンネル市場を更に拡大させるために動画配信プラットフォームは今後、協調、連携していくパートナーとして重要であり、当協会としても取り組みを開始しました。

そして、有料・多チャンネル放送の事業者が更に成長するためには、専門チャンネルの強みを生かしたオリジナルコンテンツによって存在感を示すことが不可欠です。会員社のオリジナル番組制作を推進し、その取り組みや優れた番組を広く知って頂くため、従来より「衛星放送協会オリジナル番組アワード」を実施し、7月に第8回を開催しました。

一方、当協会においては平成30年6月に、会長含む役員改選に伴い新体制をスタートさせました。市場環境の変化に対応するため、従前の委員会組織と役割を見直すと共に、「4K・8K委員会」および「NET委員会」を新設し、取組みを開始しました。

以上の環境変化の中で、当協会は会員社の放送サービスの水準を向上させ、放送文化の発展を念頭に、総務省をはじめ、関連団体との連携を深めながら、事業計画の柱となる重点項目に取り組みました。詳細は、「2. 衛星放送協会の事業報告 (1)重点目標への取り組みについて」を参照ください。

### (2)有料・多チャンネル放送契約数の現状

平成31年3月末時点の契約数合計は1,364万件となりました(当協会推計値)。

## 2. 衛星放送協会の事業報告

### (1)重点目標への取り組みについて

#### ①有料・多チャンネル放送市場拡大への取り組み

##### イ. 新4K8K衛星放送の開始に向けた取組み

平成30年12月の新4K8K衛星放送スタートに向け、普及促進面では6月に新設された「4K・8K委員会」が中心となり(一社)放送サービス高度化推進協会、(一社)日本ケーブルテレビ連盟などとの情報共有、意見交換を通じ、準備を行うとともに、対外情報発信の観点からはプレスリリースや、当協会ホームページ内に4K専用のページを新設するなどにより、一般に向けた情報発信も行った。また、技術面においては技術委員会を中心に関連技術の調査、情報共有などを実施。

##### ロ. CS110度右旋のHD放送化のスムーズな開始

総務省やスカパーJSAT社をはじめとする関係者との調整を行い、平成30年10月までに新たなチャンネル・ラインナップによる東経110度CS放送開始が実現した。開始に際しては全54チ

チャンネル中42チャンネル、全体の約8割のHD化が実現した旨のプレスリリースを実施。

#### ハ. オリジナル番組の制作促進と、更なる認知拡大

会員社のオリジナル番組制作を促進すると共に、番組の認知向上を目指し、第8回オリジナル番組アワード授賞式を平成30年7月12日に開催。また、2019年の第9回授賞式に向け、更なる認知向上、内容充実を目指し、部門の新設と、初となる授賞式の放送にも取り組んだ。

#### 二. OTTの進展に対する対応策の検討

有料・多チャンネル放送を取り巻く環境は、OTT事業者とのコンテンツ獲得競争などにより厳しい状況が続いているなかで、変化する業界内外の動向を共有し、諸課題の対策を迅速に検討できるよう平成30年6月の新体制発足にあたり、新たな委員会として「NET委員会」を新設。同委員会にて市場環境の調査や情報共有を開始。

#### ホ. 配信コストの低減

会員社の事業展開において大きな要素のひとつである配信コスト低減の可能性について、関係委員会において調査、検討すると共に、衛星事業者、伝送事業者との意見交換を実施。

#### ヘ. 協会活動の周知広報

一般への情報発信強化も念頭にホームページの改修を実施。

#### ② 会員社社員の人材育成と、魅力ある衛星放送業界に向けた取り組み

衛星放送業界の発展と人材育成に繋がる活動として、従来より人材育成セミナー、若手交流会を実施している。昨今様々な業界で働き方改革が叫ばれている中、今年度の人材育成セミナーでは「働き方改革」をテーマに実施。

#### ③ 関連団体との連携強化

上述どおり、新4K8K衛星放送の普及促進において、特に(一社)放送サービス高度化推進協会、(一社)日本ケーブルテレビ連盟などとの情報共有、意見交換を活発化させました。また、違法配信対策の一環として、(一社)コンテンツ海外流通促進機構(CODA)に加入し、海外含めた権利侵害関連の情報収集を新たに開始した。

#### ④ 多チャンネル放送研究所 設立10周年の取り組み

設立10周年を迎えるにあたり、従来より実施してきた通常の調査、研究活動に加え、昨年度から2年越しで実施してきた視聴者調査を完了。当該調査をベースに平成30年11月に設立10周年記念シンポジウムを開催。総務省はじめ、外部の講師を招き、今後の多チャンネル放送の方向性につき、提言を行った。

## (2) 定例会議

### ① 第7回定時社員総会(平成30年6月11日)

#### ● 決議事項

第1号議案 平成29年度事業報告(報告事項)及び平成29年度決算(案)承認の件

第2号議案 定款第5条(会員の種類)および第6条(入会)改定の件

第3号議案 役員選任の件

第4号議案 定款第33条(役員の報酬等)改定(案)承認の件

上記いずれも承認。

#### ● 報告事項

新組織について

#### ■ 特別講演

テーマ	①「放送業界にも影響!『消費税軽減税率制度』概要」 ②「衛星放送の未来像に関するWG報告書骨子」
日時	平成30年6月11日(月) ①16:45~17:10 ②17:10~17:40
場所	経団連会館 国際会議場
講師	①東京国税局 課税第二部消費税課 消費税軽減税率制度係 国税実査官 岸岡 正登様 ②総務省 衛星・地域放送課長 井幡 晃三様
参加人数	約80名

## ②理事会

### 第34回理事会(平成30年5月18日)

#### ◎決議事項

- 第1号議案 平成29年度事業報告(案)および決算(案)承認の件
- 第2号議案 定款第5条(会員の種類)および第6条(入会)改定の件
- 第3号議案 「入会の基準についての細則」改定の件
- 第4号議案 特別会員新規入会の件
- 第5号議案 役員候補承認の件
- 第6号議案 「専門委員会に関する細則」改定の件
- 第7号議案 衛星テレビ広告協議会(CAB-J)会長代行後任候補承認の件
- 第8号議案 第7回定時社員総会議事の件

上記いずれも承認。

#### ◎報告事項

- ・その他

### 第35回理事会(平成30年6月11日)

#### ◎決議事項

- 第1号議案 平成30、31年度代表理事(会長)、副会長及び専務理事の選定の件
  - 第2号議案 平成30、31年度衛星放送協会各委員会、各附属機関等の役職委嘱の件
- 上記いずれも承認。

### 第36回理事会(平成30年7月25日)

#### ◎決議事項

- 第1号議案 新設および統合があった委員会の平成30年度事業計画承認
- 上記は承認。

#### ◎報告事項

1. 委員会委員募集結果
2. 各委員会活動予定
3. 放送コンテンツの製作・流通の促進等に関する検討委員会 最終報告書(案)に対する意見提出
4. その他

### 第37回理事会(平成30年10月30日)

#### ◎決議事項

- 第1号議案 新設および統合があった委員会の平成30年度予算承認
  - 第2号議案 「専門委員会に関する細則」改定の件
  - 第3号議案 「衛星放送のプラットフォームガイドラインに関する委員会」委員選出の件
  - 第4号議案 JASRAC 及び Nextone との 2018/2019 年度包括契約締結の件
- 上記いずれも承認。

#### ◎報告事項

1. 平成30年度上期予算執行状況と見込について
2. 職務執行状況報告(平成30年3月27日～9月30日分)
3. 放送コンテンツ配信連絡協議会入会について
4. 4K普及に向けた取り組みについて
5. 萩ケーブルネットワーク状況
6. 第5回スポ GOMI 大会実施報告
7. 同軸ケーブル JIS 原案作成委員会への委員選出について
8. 放送コンテンツの適正な製作取引の推進に関する検証・検討会議について
9. その他

### 第38回理事会(平成31年1月22日)

#### ◎決議事項

- 第1号議案 2019(平成31)年度事業計画の重点項目について
  - 第2号議案 2019年4月からの事務所賃貸(更新)契約締結
- 上記いずれも承認

#### ◎報告事項

1. 2019(平成31)年度事業計画および予算の策定について
2. 新4K8K衛星放送開始に伴う「会費に関する細則」の解釈について
3. 「衛星基幹放送の新規参入等に係る放送法関係審査基準の一部を改正する訓令案についての意見募集」意見書(案)
4. 4K普及に向けた取り組みについて
5. ケーブルコンベンション2019開催時期および対応について
6. 総務省「新たなCAS機能に関する検討分科会」について
7. 第9回オリジナル番組アワード開催について
8. 不法視聴対策実施状況報告
9. スカパー110度サービス手数料進捗
10. 萩ケーブルネットワーク案件進捗
11. 「協会の将来像に関する検討WG」設置について
12. 国際赤坂ビル解体工事について
13. その他

### 第39回理事会(平成31年3月26日)

#### ◎決議事項

第1号議案 2019年度事業計画および予算承認の件  
上記は承認

#### ◎報告事項

1. 職務執行状況報告
2. 第9回オリジナル番組アワード開催について
3. 協会ホームページ改修について
4. ケーブルコンベンション2019準備状況
5. ケーブル委員会・NET委員会共催セミナー(3月19日)結果報告
6. 青少年健全育成活動イベント(3月30日)実施について
7. 「働き方・休み方改善指標」アンケート結果報告
8. 萩ケーブルネットワーク案件進捗
9. 「ACAS普及・CATVへの伝送の将来像に関する勉強会(仮称)」について
10. 「第4回関西放送機器展」名義使用の承認申請について
11. その他

### ③一水会(総務省 衛星・地域放送課と協会による原則偶数月開催の定例会議)

:協会側の説明は、理事会で報告されているので省略し、行政よりの説明事項のみ記載)

#### 4月度一水会(平成30年4月12日)

- ・東経110度CS放送の高画質化について
- ・放送を巡る諸課題に関する検討会
  - 放送サービスの未来像を見据えた周波数有効活用に関する検討分科会  
(第2回:2月20日、第3回:2月28日、第4回:3月16日)
  - 衛星放送の未来像に関するワーキンググループ  
(第1回:2月8日、第2回:3月5日、第3回:4月2日)

#### 6月度一水会(平成30年6月6日)

- ・放送を巡る諸課題に関する検討会
  - 衛星放送の未来像に関するワーキンググループ  
(第4回:4月25日、第5回:5月18日)
  - 放送サービスの未来像を見据えた周波数有効活用に関する検討分科会  
(第5回:4月27日、第6回:5月22日、第7回:6月5日)
- ・規制改革推進に関する第3次答申

#### 8月度一水会(平成30年8月8日)

- ・新体制について
- ・放送を巡る諸課題に関する検討会

- 親会(第19回:7月13日)
- 10月度一水会**(平成30年10月3日)
  - ・放送を巡る諸課題に関する検討会
    - 親会(第20回:9月27日)
- 12月度一水会**(平成30年12月5日)
  - ・BS 放送への新規参入等に係る公募の予定
  - ・新4K8K衛星放送開始
  - ・放送を巡る諸課題に関する検討会
    - 親会(第21回:11月30日)
    - 放送用周波数の活用方策に関する検討分科会(第1回:11月19日)
    - 放送事業の基盤強化に関する検討分科会(第1回:11月20日)
- 2月度一水会**(平成31年2月6日)
  - ・衛星基幹放送の新規参入等に係る放送法関係審査基準の一部を改正する訓令案についての意見募集
  - ・新4K8K衛星放送普及に向けた取り組みについて
  - ・総務省「新たなCAS機能に関する検討分科会」について

**④2者懇談会**((一社)日本ケーブルテレビ連盟と協会との定例会議)

**第82回**(平成30年10月19日)

- ・両委員長、日本ケーブルテレビ連盟理事長、両団体委員、事務局挨拶
- ・4K普及に向けた取り組みについて
  - 衛星放送協会
  - ケーブルテレビ連盟各社
- ・衛星放送協会ケーブル委員会活動取組みについて
- ・その他

**(3) 委員会活動**

委員会活動の概要と、委員会の議事項目、活動項目とセミナー/説明会を記載する。

**<総務グループ>**

**①総務委員会**

協会運営の全般を補佐。2つのワーキンググループ「セミナーWG」、「事務局WG」で各課題の研究・検討とセミナーを実施。平成30年6月に懇親会、平成31年1月賀詞交歓会の運営を補佐

**4月度総務・広報合同委員会**(平成30年4月4日:合同第6回(最終回))

ワーキンググループ報告(2/8 人材育成セミナーの実施報告(総務委員より)、2/23 若手交流会の実施報告(広報委員会より)/その他(理事選挙について、平成30年度予算、6/11 記者会見、協会キャンペーンCM「HAPPY TV LIFE」、協会ホームページ/総務・広報合同委員会について:6月以降の新体制では、総務委員会と広報委員会につき役割を再確認した上で、別々に開催する。

**5月度**(開催なし)

**6月度**(開催なし)

**7月度**(平成30年7月26日)新体制第1回

委員長挨拶/委員紹介/副委員長委嘱/事業計画および予算/旧体制広報委員会からの移管案件

(1)スポーツGOMI 拾い(2)若手交流会/今後の運営について・WG組成/義援金呼び掛け基準

**8月度**(開催なし)

**9月度**(平成30年9月12日)

人材育成WGからの連絡(1)スポGOMI(2)人材育成セミナー(3)若手交流会/事務局WGについて

**10月度**(平成30年10月10日)

人材育成WGからの連絡(1)スポGOMI(2)人材育成セミナー(3)若手交流会/事務局WGについて/義援金呼び掛けについて

**11月度**(平成30年11月14日)

人材育成WGからの連絡(1)スポGOMIのレビュー(2)人材育成セミナーの進捗(3)若手交流会の進

捗/事務局WGについて

**12月度**(平成30年12月12日)

人材育成 WG からの連絡(1)人材育成セミナーの進捗(2)若手交流会の進捗/事務局WGからの連絡  
(1)働き方改革の対策について(2)「衛星放送協会の将来像に関するWG(仮称)」について  
(3)2019(平成31)年度事業計画と予算の進め方について

**1月度**(平成31年1月9日)

人材育成 WG の活動報告(1)人材育成セミナーの進捗(2)若手交流会の進捗/事務局WGの活動報告  
(1)働き方改革の対策について

**2月度**(平成31年2月13日)

人材育成 WG の活動報告(1)人材育成セミナーの進捗について(2)若手交流会の進捗について/  
事務局WGの活動報告(1)働き方改革の対策について/その他(1)協会事務局からの連絡(2)予算  
について

**3月度**(平成31年3月13日)

人材育成WGの活動報告(1)人材育成セミナーについて(2)若手交流会について/事務局WGの活動  
報告(1)働き方改革の対策について/その他(1)協会事務局からの連絡(2)予算について

## ②広報委員会

協会活動の認知向上と、有料・多チャンネル放送のイメージアップに繋がる情報発信

**4月度**(総務委員会との合同開催：①総務委員会参照)

**5月度**(開催なし)

**6月度**(開催なし)

**7月度**(開催なし)

**8月度**(平成30年8月10日、8月31日)

新体制キックオフ

委員会体制説明、担当業務決定

年間アクションプランの確認

協会 HP ユーザー利用状況の確認

委員各社の HP・SNS 活用事例の共有

協会 HP の改善要素について意見交換

**9月度**(平成30年9月28日)

HP 改善、SNS 活用の方向性確認、今後のスケジュールを決定

正会員各社のコンテンツ情報の現状の集約方法の確認

B-maga ペイドパブ枠の内容決定

プレスリリース配信の決定(10/1HD チャンネル拡大)

**10月度**(平成30年10月15日)

各委員からの HP 改善提案の発表と討議

HP にある古い情報、誤った情報の棚卸を年に1回実施することを決定(年度内に実施)

「新 4K8K 衛星放送開始」に合わせた特設ページの制作・プレスリリース配信の決定(12/1)

「いい番組見ようキャンペーン」(ケーブル委員会)のプレスリリース配信を決定(10/19)

年頭会見に向けての情報共有

**11月度**(平成30年11月19日)

年頭会見の担を決定

B-maga ペイドパブ枠の内容決定

無料 HP 解析ツール導入のための作業発注を決定

「新 4K8K 衛星放送」特設ページデザイン案の情報共有

**12月度**(平成30年12月17日)

年頭会見当日進行スケジュールの確認

B-maga ペイドパブ枠の内容決定

「新 4K8K 衛星放送開始」リリース配信結果と特設ページのアクセス状況を報告

HP 棚卸に関する担当を決定、HP 改善案の継続検討

次回オリジナル番組アワードに関するアワード委員会との連携について確認

B-maga200 号記念広告の出稿決定

**1月度**(平成31年1月16日)

年頭会見確認(進行台本、メディアリスト、配布物等)

B-maga ペイドパブ枠の内容決定

**2月度**(平成31年2月18日)

HP 改修コンセプトを決定。フェーズ 1~4 を検討し、フェーズ 1 の年度内実施を決定

スマホサイト不具合改善作業の年度内発注を決定

HP 棚卸(修正内容)の決定

B-maga ペイドパブ枠の内容決定

次年度委員会活動計画・予算の確認

**3月度**(平成31年3月18日)

B-maga ペイドパブ枠の内容決定

HP 改善フェーズ 2 以降の検討

次年度予算の説明

**③技術委員会(7月から旧「災害対策委員会」の活動を移管)**

会員社に共通する放送技術課題について調査研究を行った。

**4月度**(平成30年4月17日)

110 度 CS の高画質化に関する認定結果の共有。ARIB 規格書の整備について。

**5月度**(平成30年5月15日)

110 度 CS の高画質化の周波数割り当てに関する共有。今後の委員会テーマについて。

【7月以降】会員社に共通する放送技術課題について、また災害対策について調査研究等の実施

**8月度**(平成30年8月21日)

災害対策委員会統合後の活動方針等に関する意見交換。セミナー・勉強会テーマについて。

**9月度**(平成30年9月18日)

本年度セミナー/勉強会テーマの候補共有。IBC(国際放送機器展)2018 視察速報

**10月度**(平成30年10月16日)

IBC2018 視察概況の情報共有。「WEB セキュリティ入門講座」開催告知について。

**11月度**(平成30年11月20日)

CEATEC2018 および InterBEE2018 視察概況の情報共有。

トータル・クラウドプレイアウト・プラットフォーム運用事例紹介

**12月度**(平成30年12月13日)

「WEB セキュリティ入門講座」開催。

講師は EG セキュアソリューションズ株式会社代表取締役徳丸浩氏で23社38名参加。

**1月度**(平成30年1月16日)

「WEB セキュリティ入門講座」開催報告。新4K8K 衛星放送サービス開始報告。「IP ベースの局内ルーティングシステムの話」講義。

**2月度**(平成31年2月19日)

改元に伴う対応に関する調査・情報共有。「音声認識を用いたリアルタイムAI字幕化システム」デモ。

**3月度**(平成31年3月19日)

CES2019 視察概況。

**④アワード委員会**

第8回衛星協会オリジナル番組アワードの受賞作品を6月11日の定例記者会見で発表し、授賞式を7月13日に開催した。次年度に開催する第9回の準備は、新体制となる9月から開始し、1月の年頭会見で実施計画を発表し、2月に応募要領を整え作品募集を開始、3月は一次審査を行った。

**4月度**(平成30年4月11日)

各部門の一次審査会の実施状況報告/ノミネート作品の選定と最終審査への申し送り確認/6月11日記者会見での受賞作発表の確認

**5月度**(平成30年5月17日)

最終審査会の調整/次点の呼称を【奨励賞】から【審査員特別賞】に変更/授賞式進行の細部調整/6月11日記者会見の最終確認

## 6月度(平成30年6月6日)

受賞作確認/7月授賞式の構成、全体進行の確認

## 7月度(平成30年7月4日)

7月13日授賞式の最終調整

第8回衛星放送協会オリジナル番組アワード 受賞作一覧(次ページ)

第8回衛星放送協会オリジナル番組アワード 受賞作品				
大賞	ドラマ番組部門より	三屋清な衛門残日録 三十年ぶりの再会	時代劇専門チャンネル	日本映画放送機
最優秀賞	ドラマ番組部門	三屋清な衛門残日録 三十年ぶりの再会	時代劇専門チャンネル	日本映画放送機
最優秀賞	ドキュメンタリー番組部門	BS1スペシャル なぜ日本は焼き尽くされたのか ～米空軍幹部が語った“真相”～	NHK BS1	日本放送協会
最優秀賞	中継番組部門	徹底マーク!ゴールキーパー～2017 J1第7節「FC東京-浦和」BS102ch データ運動中継～	NHK BS102ch	日本放送協会
最優秀賞	バラエティ番組部門	ザ・カセットテープ・ミュージックA 面に入りたいサザンの名曲	BS12 トゥエルビ	ワールド・ハイビジョン・チャンネル機
最優秀賞	教養番組部門	ドキュメンタリー～The REAL～女子ソフトボール～2020からその先へ 世界へのプロジェクト～	J SPORTS 3	株ジェイ・スポーツ
最優秀賞	アニメ番組部門	うたのじかん	アニメマックス	株アニメマックスブロードキャスト・ジャパン
最優秀賞	ミニ番組部門	映画の遺伝子「ヘイル、シーザー!」編	スターチャンネル1	株スターチャンネル
最優秀賞	オリジナル編成企画賞	世界の歴史ドラマ	チャンネル銀河	チャンネル銀河機
審査委員特別賞	ドラマ番組部門より	連続ドラマW ブラージュ ～涙ありばかりのシェアハウス～	WOWOWプライム	株WOWOW
審査委員特別賞	ドキュメンタリー番組部門より	棋士・藤井聡太～取材ノート～	囲碁・将棋チャンネル	株囲碁将棋チャンネル
審査委員特別賞	オリジナル編成企画賞より	町山智浩の“最も危険なアメリカ映画”	スターチャンネル2	株スターチャンネル

## 8月度 開催なし

## 9月度(平成30年9月4日)

<新体制キックオフ>

第8回アワードの全体レビュー、メディア露出最終報告、次回に向けた課題、改善点の抽出

年間活動スケジュールの確認

ワーキンググループの組成(授賞式WG、パブリシティWG)

## 10月度(平成30年10月2日)

各委員から募集したアイデア・意見をもとにプレスト

## 11月度(平成30年11月13日)

最終審査員の検討/授賞式日程・会場・司会者の検討/PR会社・パンフレット制作会社を決定

## 12月度(平成30年12月4日)

変更となる最終審査委員1名の後任決定/広告事例賞(CAB-J 賞)新設を内定。新規協賛提案開始

/プロモーション(番宣)部門の新設を内定。/協会特別賞新設の検討/授賞式会場の下見と絞り込み

/イベント制作会社の検討/授賞式番組について検討

## 1月度(平成31年1月8日)

授賞式会場をよみうり大手町ホールに決定/授賞式日程を2019年7月17日(水)に決定/協会定例

記者会見(6月10日)にてグランプリを除く各部門最優秀賞の発表を決定/最終審査員欠員補充の検討

/CAB-J 賞協賛社提案状況の確認/協会特別賞の検討/部門・名称を確定/応募要領の検討/

イベント制作会社の検討/授賞式番組放送についてのPF提案状況の確認と協会としての番組制作検

討/一次審査説明会の日程を決定

※1月18日(金)衛星放送協会年頭記者会見にて授賞式日程・会場を発表

## 2月度(平成31年2月6日)

応募要領の確定/新設2部門審査方法の確定/協会特別賞の検討/協会の制作著作による番組制

作を決定・プラットフォームでの放送に関する調整/一次審査委員募集要領、一次審査の内容、日程、

枠割分担の確認/授賞式開始時間を確定

## 3月度(平成31年3月14日)

作品応募状況の確認/一次審査員・オブザーバーの役割確認・担当部門確定/一次審査員説明会

開催・各部門一次審査会日程確定/最終審査会日程確定/最終審査員番組部門欠員分は編成企

画部門より1名移すことに決定・編成企画部門審査員は1名減にて決定/協会特別賞の議論/番組制

作・放送の検討状況確認/プロモーション検討/番宣部門投票期間・方法について確定

## ⑤著作権委員会

音楽著作権に関わる2団体との交渉、違法アップロード対策の啓発、違法チューナー販売サイトの削除、



ほか情報交換等を実施した。

**4月度**(平成30年4月13日)

CODA 入会について

音楽団体交渉 2018 年度以降の協定に向けた協議

放送コンテンツ適正取引推進協議会への参加と下請法遵守テキストの件

**5月度**(平成30年5月11日)

音楽著作権団体との交渉報告

Twitter を利用した不正コンテンツ販売の件著作権侵害CMについて

著作権法改正の報告

サイトブロッキングについて

**8月度**(平成30年8月17日)

昨年度までの活動報告および今年度以降の活動予定

ワーキングメンバー及び担当の募集 意見募集

今年度の委員会開催日程

**9月度**(平成30年9月14日)

ワーキングメンバーの発表及び今後の活動について

団体交渉ワーキングの進捗報告

**10月度**(平成30年10月12日)

各ワーキング・担当の進捗状況(1)団体交渉 (2)侵害対策 (3)セミナー

第二回CJマーク委員会報告

**11月度**(平成30年11月9日)

各ワーキング 担当の進捗状況 (1)団体交渉 (2)侵害対策 (3)セミナー

「インターネット上の海賊版対策に関する検討会議」

**12月度**(平成30年12月14日)

関連情報の共有

各ワーキング 担当の進捗状況(1)団体交渉 (2)侵害対策 (3)セミナー

**1月度**(平成31年1月11日)

各ワーキング 担当の進捗状況(1)団体交渉 (2)侵害対策 (3)セミナー

**2月度**(平成31年2月8日)

各ワーキング 担当の進捗状況(1)団体交渉 (2)侵害対策 (3)セミナー

2019 年度予算案について

関連情報の共有

衛星放送協会第 38 回理事会報告(1 月 22 日開催)

**3月度**(平成31年3月8日)

各ワーキング 担当の進捗状況(1)団体交渉 (2)侵害対策 (3)セミナー

情報の共有 「CODA CJ 委員会報告」

情報の共有 「BS 右旋の認定申請」

## ⑥倫理委員会

4つのワーキンググループ(青少年健全育成活動、広告放送のガイドライン・テレビショッピング、成人番組倫理委員会、倫理委員会・CAB-J共催セミナー)を組成し活動をした。

**4月度**(平成30年4月10日)

青少年健全育成活動WG

株式会社QVCジャパン様の協力で「春休み テレビ番組の制作現場を探検しよう。～テレビショッピング専門チャンネルの舞台裏を見学しよう～」を3月24日に実施した。5組10名(新小学5年生～新中学生と保護者)が参加しQVC社屋設備・番組放送スタジオ・コールセンター等を見学、体験した。今回の企画も保護者を含め子供たちに大変好評を得た。

広告放送のガイドライン・テレビショッピングWGは3月20日開催のCAB-J CM 考査担当者連絡会に出席し情報を共有。ほか「放送コンテンツ適正取引推進協議会」取組の実施報告。

**5月度**(平成30年5月8日)

青少年健全育成活動WGは次回の活動に向けて検討開始。倫理委員会・CAB-J共催セミナーWG現在「放送コンテンツ適正取引推進協議会」が作成中のテキストを教材に下請法セミナーの実施計画を

策定。広告放送のガイドライン・テレビショッピングWGは4月18日開催のCAB-J CM 考査担当者連絡会での情報共有。28・29年度の広告考査の問題点や措置命令事例などの紹介。成人番組倫理委員会WGは6月6日に開催される成人番組倫理委員会懇親会に出席。

**6月度** 開催なし

**7月度**(平成30年7月17日)

新体制のもとWG発足(1)青少年健全育成WG(2)倫理委員会・CAB-J 共催セミナーWG(3)成人番組倫理委員会WG(4)広告放送のガイドライン・テレビショッピングWG。2015年に発行した「広告放送のガイドライン 2015」は、次回2019年度内に更新版を発行する。「放送コンテンツ適正取引推進協議会」に引き続き鮫島委員長と山口副委員長が構成員。

**8月度** 開催なし

**9月度**(平成30年9月11日)

各WGメンバーの確定。青少年健全育成活動について会員社への周知と協力要請の確認。「放送コンテンツ適正取引推進協議会」は年内を目途に「協議会テキスト」を製作中との報告。随時倫理委員会で内容精査。広告の「打消し表示」に対する消費者庁の摘発強化の報告。9月にCAB-J CM 考査担当者連絡会議に出席し、2020年に向け、アンブッシュマーケティングについても監視強化を共有。光点滅の注意喚起を9月末に正会員社に発信。下期予算の見直し確認。

**10月度**(平成30年10月9日)

「放送コンテンツ適正取引推進協議会」で作成する「放送番組の制作取引における下請法等遵守テキスト(仮題)」第2稿が、民放連とATPの共同事務局から提示された。これを協会員内で精査し、10月26日までに事務局に戻す。尚テキスト完成は年明け2月の予定。民放連より「下請法管理ツール」が当協会員に無償提供され正会員社に案内。

**11月度**(平成30年11月16日)

「放送コンテンツの適正な制作取引の推進に関する検証・検討会」(親会)の中に放送コンテンツ適正制作取引推進ワーキンググループが立ち上がり、衛放協に参加要請があった。倫理委員会・CAB-J 共催セミナーは来年2月5日(火)講師は、JAROよりお迎えする。「放送番組制作取引における下請法等遵守テキスト(仮)」を使用したセミナーは3月開催で検討。

**12月度**(平成30年12月11日)

「放送コンテンツの制作取引適正化に関する検証・検討会議」WG構成員として衛星放送協会から山口副委員長、随員として事務局から崎山事務局次長が参加する。来年1月から月一回開催の予定。2月実施の倫理委員会・CAB-J 共催セミナーに向け12月17日にJARO様と打合せ。成人番組倫理委員会WGは12月6日(木)の成人番組倫理委員会懇親会に委員長とWGメンバーが参加。

**1月度**(平成31年1月15日)

1月15日放送コンテンツの適正取引推進協議会で、「よくわかる放送コンテンツ適正取引テキスト」内容が承認され校了。倫理委員会・CAB-J 共催セミナーの内容を確定。2月5日(木)14時「広告・表示のフェアプレイー適正な広告・表示を実現するために」講師は公益社団法人日本広告審査機構(JARO)専務理事 山本一広様。「よくわかる放送コンテンツ適正取引テキスト」を使用するセミナーは、山口純也倫理委員会副委員長が講師となり、3月15日(金)に開催する予定。議題は、「よくわかる放送コンテンツ適正取引」。

**2月度**(平成31年2月19日)

倫理委員会・CAB-J 共催セミナーを3月15日(金)「よくわかる放送コンテンツの適正取引 番組制作における下請法のポイントを業界及び行政の動向を交えて」と題し講師は倫理委員会副委員長・スカパーJSATの山口純也様。青少年健全育成活動は3月30日幕張メッセイベントホールで開催される株式会社スペースシャワーが主催の音楽ライブ「LIVEHOLIC extra vol.3」の実施計画の確認。

**3月度**(平成31年3月19日)

2月22日「放送コンテンツの適正な制作取引の推進に関する検証・検討会議」との第2回合同会合の報告。「放送コンテンツ適正取引推進協議会」2019年度推進計画の報告。3月7日(木)に、成人番組倫理委員会と意見交換会を実施。

**旧⑦災害対策委員会(7月からは活動内容を③技術委員会に移管)**

**4月度、5月度**については開催なし。

## <営業グループ>

### ⑦営業委員会(7月に旧「124/8度委員会」から名称変更すると共に旧「プレミア委員会」の全活動および旧「110度委員会」の普及促進活動を移管)

#### 124/8度委員会

スカパーJSAT社と情報を共有し、スカパー！プレミアムサービスの普及に向けた諸活動、主に加入者拡大に向けた活動をした。

#### 4月度(平成29年4月20日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(FTTH光コラボルート/4Kテレビ販売ルートの進捗状況)  
業務系委員会、各検討プロジェクト(4K・8K検討プロジェクト/NET配信検討プロジェクト)の報告と情報共有

#### 5月度(平成29年5月24日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
スカパー5項目の検討状況  
業務系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有

#### 営業委員会

【7月以降】スカパープラットフォームサービス普及に向けた諸活動を行った。

#### 7月度(平成30年7月30日)

委員会体制報告・委員紹介  
スカパーJSAT社からの報告と協議  
普及促進委員会(施策検討WG)報告、業務連絡会報告  
今後の委員会活動について

#### 9月度(平成30年9月19日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
今後の営業委員会の取り組みについて  
普及促進委員会(施策検討WG)報告、営業幹部会(旧 業務連絡会)報告

#### 10月度(平成30年10月24日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
普及促進委員会(施策検討WG)報告、営業幹部会報告  
124/8 対応 WG 報告

#### 11月度(平成30年11月29日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
普及促進委員会(施策検討WG)報告、営業幹部会報告  
124/8 対応 WG 報告

#### 12月度(平成30年12月19日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
普及促進委員会(施策検討WG)報告、営業幹部会報告  
124/8 対応 WG 報告

#### 1月度(平成31年1月30日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
普及促進委員会(施策検討WG)報告、営業幹部会報告  
124/8 対応 WG 報告  
衛星放送協会2019年度重点目標及び事業計画策定について

#### 2月度(平成31年2月27日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
普及促進委員会(施策検討WG)報告、営業幹部会報告  
124/8 対応 WG 報告  
2019年度営業委員会事業計画について

#### 3月度(平成31年3月27日)

スカパーJSAT社からの報告と協議

## ⑧110度委員会

スカパーJSAT社と情報を共有し、110度CS放送の普及に向けた諸活動、主に加入者拡大に向けた活動をした。

### 4月度(平成30年4月23日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
2018年度普及促進費用計画の共有  
業務系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有  
スカパー対応連絡会報告

### 5月度(平成30年5月29日)

スカパーJSAT社からの報告と協議  
今後の業務手数料率に関する交渉検討  
業務系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有  
スカパー対応連絡会報告

【7月以降】110度放送の契約に関する課題解決のための活動を行った。

### 8月度(平成30年8月7日)

110度委員会 事業計画  
110度委員会の進め方  
業務手数料に関する検討事項の確認  
衛星料金に関するスカパーとの交渉記録の共有

### 8月度(平成30年8月27日)

各WGリーダーおよび委員の所属先について  
BSスカパーに関する検討事項の確認  
衛星利用料金に関するレター(案)の確認

### 9月度(平成30年9月11日:臨時開催)

スカパーJSAT社からの報告と説明  
110度放送サービス業務手数料改定後実績レビュー  
110度放送サービス2019年度以降の業務手数料等に関するご提案  
BSスカパー！に関して  
質疑応答

スカパーJSAT社からのご提案に対する意見交換(事業者のみ)

### 9月度(平成30年10月1日)

スカパーJSAT社のご提案に対する事業者意見書の説明  
事業者のみ意見交換

### 10月度(平成30年10月11日:臨時開催)

110度放送サービス業務手数料改定交渉に関する各社意見交換

### 10月度(平成30年10月15日:臨時開催)

スカパーJSAT社からのご提案に対する意見交換(事業者のみ)

### 10月度(平成30年10月22日)

次回BSスカパー検討WGについて

### 11月度(平成30年11月19日:臨時開催)

普及促進施策検討WGの報告  
事業者のみ意見交換  
衛星料金検討WGの報告

### 11月度(平成30年11月26日)

11月22日経営者連絡会を受けての意見交換

### 12月度(平成30年12月20日)

BS右旋認定に係る審査基準についての情報共有  
衛星料金検討WGの報告  
普及促進施策検討WGの報告

- 1月度**(平成31年1月28日)  
普及促進施策検討WG 経過報告  
BSスカパー検討WGメンバーの追加募集について
- 2月度**(平成31年2月25日)  
衛星利用料金の改定交渉における質問・意見の集約  
普及促進施策検討WGの報告  
BSスカパー検討WGの報告
- 3月度**(平成31年3月25日)  
普及促進施策検討WGの報告  
BSスカパー検討WGの報告  
衛星料金検討WGの報告

## ⑨BS委員会

スカパーJSA社との情報共有の他、一般社団法人放送サービス高度化推進協会、B-SAT等、BSに係る団体および関係者との密接な情報共有を図り、BSチャンネルの普及促進を目指す活動を実施した。

- 4月度**(平成30年4月24日)  
家電×スマートスピーカーについて説明  
BS送信契約更新に関する要望  
業務系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 5月度**(平成30年5月22日)  
BS送信契約更新に関する要望  
総務省「衛星放送の未来像に関するワーキンググループ」報告  
業務系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 8月度**(平成30年8月28日)  
2018-2019年度BS委員会メンバーについて  
平成30年度予算・事業計画について  
営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 9月度**(平成30年9月25日)  
スマートスピーカー・デモ  
9/12開催「営業幹部会(旧業務連絡会)」の報告  
9/21開催「BS送信業務交渉/SPTVとの情報交換」の報告  
営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 10月度**(平成30年10月23日)  
テレビ視聴ログ ビックデータ最前線 「ネット接続テレビの視聴データ」についてのプレゼン  
営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 11月度**(平成30年11月27日)  
今後のBS委員会で検討する議案とワーキンググループ(WG)組成について  
「BS放送への新規参入に係る公募の予定について  
営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 12月度**(平成30年12月25日)  
「衛星基幹放送の新規参入等に係る放送法関係審査基準の一部を改正する訓令案についての意見募集」について  
営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 1月度**(平成31年1月29日)  
「衛星基幹放送の新規参入等に係る放送法関係審査基準の一部を改正する訓令案についての意見募集」提出内容について  
2019年度予算策定について  
今後のBS委員会で検討する議案とワーキンググループ(WG)組成について  
営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有
- 2月度**(平成31年2月26日)  
「データ放送スカパー！インフォ(BS840)画面」の件  
「衛星基幹放送の新規参入等に係る放送法関係審査基準の一部を改正する訓令案についての

意見募集」総務省からの結果について

2/6 開催「一水会」報告

「2019 年度予算案」について

今後の BS 委員会で検討する追加議案とワーキンググループ (WG) 決定

営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有

### 3月度 (平成31年3月25日)

3/25 開催「営業幹部会」報告

総務省発「BS 放送に係る衛星基幹放送の業務の認定申請受付及び申請希望者に対する説明会の開催」について

今後の BS 委員会で検討する追加議案とワーキンググループ (WG) 決定～WG 別分科会営業系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有

## ⑩ケーブル委員会

ケーブルテレビおよびIPTV事業者と適正で良好な関係を構築するため課題を整理し、ケーブルテレビ/IPTV経由の有料・多チャンネル放送契約数の拡大を目指す活動を実施。

### 4月度 (平成30年4月16日 運営委員会)

分科会活動報告 (事業推進分科会<業界問題対策グループからの報告)

### 5月度 (平成30年5月28日 運営委員会)

ケーブル局とのコミュニケーションに関する事例報告/ケーブルコンベンション2018準備状況 (多チャンネル放送研究所担当)

### 6月度 (開催なし)

### 7月度 (開催なし)

### 8月度 (平成30年8月6日 新体制第1回)

今期体制について:体制、開催スケジュール/その他:萩ケーブル進捗、いい番組みようキャンペーン報告

### 9月度 (平成30年9月4日)

各種報告事項:萩ケーブル進捗、いい番組みようキャンペーン報告/各 WG 討議/WG 報告

### 10月度 (平成30年10月4日)

各種報告事項:10/19(金)2者懇談会、萩ケーブル進捗、いい番組みようキャンペーン/各 WG 討議/WG 報告

### 11月度 (平成30年11月5日)

各種報告事項

各種委員会報告:10/10(水)第二回ケーブルコンベンション2018実行委員会、10/19(金)2者懇談会、萩ケーブル進捗、セミナー進捗(3/19(火)明治記念館 NET 委員会と共催)、いい番組みようキャンペーン/各 WG 討議/WG 報告

### 12月度 (平成30年12月3日)

各種報告事項:11/23(金)4K・VR徳島映画祭 2018、萩ケーブル進捗、セミナー進捗、いい番組みようキャンペーン/各 WG 討議/WG 報告

### 1月度 (平成31年1月16日)

萩ケーブル 進捗報告/セミナー 進捗報告/ケーブルコンベンション 進捗報告/いい番組みようキャンペーン、番供等部会報告/各 WG 討議・報告

### 2月度 (平成31年2月4日)

2019 年度事業計画および予算提出/萩ケーブル進捗報告/ケーブル委員会・NET 委員会共催シンポジウム進捗報告/ケーブルコンベンション進捗報告/いい番組みようキャンペーン/各 WG 討議報告

### 3月度 (平成31年3月4日)

ケーブル委員会予算今期見込み・来期提出予算/ケーブル委員会・NET 委員会共催シンポジウム進捗報告/萩ケーブル進捗報告/ケーブルコンベンション進捗報告/いい番組みようキャンペーン/各 WG 討議・報告

■ケーブル委員会・NET委員会共催シンポジウム

全体テーマ	「多チャンネル放送の未来戦略」
日時	2019年3月19日(火)13:00～17:40
場所	明治記念館 (元赤坂)
講師	① 「これからの放送はどこに向かうのか？」 講師: NHK放送文化研究所 研究主幹 村上 圭子 様 ② 「視聴データを活用したSTB戦略」 講師: ㈱ジューブ・テレコム 執行役員ビジネスイノベーション副部門長 大橋 一博 様 ③ 「イッツコムの多チャンネルサービスへの期待 ～Back to the living room!～」 講師: イッツ・コミュニケーションズ㈱ 常務執行役員 事業戦略室長 奥村 力 様 ④ 「ひかりTVのパーソナル化戦略」 講師: ㈱NTTぷらら コンテンツ事業本部 本部長 小林 智 様 ⑤ 「Amazon プライムビデオ・チャンネル事業の展望」 講師: アマゾンジャパン(同) Amazon プライムビデオ プライムチャンネル事業部長 飯沼 勇生 様

■ケーブルコンベンション2018(7月19、20日)

- ケーブル委員会委員により、当日の会場誘導などの対応を実施
- 多チャンネル放送研究所の協力によりセミナーを実施

旧⑩プレミアム委員会(7月からは⑦「営業委員会」に活動を移管)

スカパーJSAT社と情報を共有し、さらなるプレミアムチャンネルの普及促進を目指す活動を実施した。

**4月度**(平成30年4月26日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(商品体系への取り組みに関するご提案など)  
 プラットフォームガイドライン改定打合せ報告  
 業務系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有

**5月度**(平成30年5月24日)

スカパーJSAT社からの報告と協議(商品体系への取り組みに関するご提案など)  
 業務系委員会、各検討プロジェクトの報告と情報共有

⑩4K・8K委員会

新4K8K衛星放送の普及に向けた諸課題に対する取り組みを実施した。

**8月度**(平成30年8月2日)

「A-PAB 普及活動計画」の共有  
 委員各社の課題共有

**9月度**(平成30年9月6日)

委員長・副委員長のA-PAB訪問によるヒアリング内容の情報共有  
 委員各社の情報共有  
 委員会活動に関する討議・論点整理

**10月度**(平成30年10月11日)

協会HPにおける新4K8K衛星放送特設ページ、プレスリリースに関する内容検討  
 委員各社の情報共有

**11月度**(平成30年11月1日)

A-PAB 土屋専務理事を委員会に招き、左旋をメインに現状説明、今後の方針説明  
 協会HPにおける新4K8K衛星放送特設ページ、プレスリリースに関する内容を決定  
 委員各社の情報共有

**12月度**(平成30年12月6日)

開局後の情報共有  
 著作権委員会との打ち合わせ情報共有  
 委員長・副委員長のNHK訪問による打合せ内容の情報共有

**1月度**(平成31年1月10日)

スカパーにおける件数報告、情報共有  
 BS新規募集に係る放送法改定の訓令案に関する意見交換  
 著作権委員会案件の確認

「通信・放送 Week2019」協賛依頼についての検討

**2月度**(平成31年2月6日)

スカパーにおける件数報告、情報共有  
委員各社の情報共有  
ケーブル連盟への協力願いについて意見交換  
NHK との連携についての意見交換  
ケーブル第三世代 STB の状況について情報共有  
総務省の事前度助成金について情報共有

**3月度**(平成31年3月7日)

スカパーにおける件数報告、情報共有  
来年度委員会活動計画について討議  
ケーブルテレビの状況について情報共有  
ケーブルコンベンションにてケーブル委員会との共催セミナー開催実施を決定

**⑫NET委員会**

新たな配信マーケットについて研究や取り組みを行う。(隔月開催)

**8月度**(平成30年8月29日)

キックオフ  
委員会の活動方針・体制・活動内容について説明  
共同業界研究 WG、テレビ局動画配信サービス研究 WG、動画配信 PF 研究 WG を組成  
年度内のシンポジウム開催を決定  
委員会活動に関する意見募集を告知

**10月度**(平成30年10月17日)

放送コンテンツ配信連絡協議会について説明。サービス WG 参加者を任命  
委員会活動に関する意見募集の結果説明・今後の方針決定  
シンポジウムの大まかなテーマ、講師案の情報共有  
各 WG での意見交換

**12月度**(平成30年12月18日)

放送コンテンツ配信連絡協議会(サービス WG) 報告  
シンポジウムの開催日時、パネリスト候補をケーブル委員会と決定した旨情報共有  
各 WG 活動進捗の共有

**2月度**(平成31年2月26日)

シンポジウムの進行説明  
放送コンテンツ配信連絡協議会(サービス WG) 報告  
臨時 NET 委員会セミナーについて説明(3月22日海外配信ベンチャーより講師を招聘し開催)  
各 WG 活動進捗の共有  
次年度委員会活動計画について説明

ケーブル委員会・NET委員会共催シンポジウム(3月19日:⑩ケーブル委員会 参照)

**(4)多チャンネル放送研究所**

多チャンネル放送について、普及や、認知度などの現状把握、将来予測や、普及促進を阻害している要因などの調査、分析を行い報告書/発表会などで報告。また、設立10周年に向けて、2年越しで実施してきた視聴者調査を完了した。

研究報告書の公表

- ・平成30年 8月 「事業者予測調査」(6月実査分)
- ・平成30年 8月 「多チャンネル放送の現状と課題2017～2018」
- ・平成30年10月 「2018年多チャンネル放送実態調査 調査報告書」(WEB掲載のみ)
- ・平成30年 2月 「事業者予測調査」(11月実査分)

発表会/セミナー/シンポジウム

- ・ケーブルコンベンション2018 セミナー



日時:7月20日(金)10:00～11:30 場所:東京国際フォーラム ホールB5  
 テーマ:5G時代に向けた映像配信と多チャンネル放送の課題  
 ～新たな視聴者実態調査から見えてくる多チャンネル放送の未来～  
 ・平成30年11月 設立10周年記念シンポジウム開催

■設立10周年記念シンポジウム

テーマ	「これからの多チャンネル放送はどこに向かうのか」
日時	平成30年11月20日(火) 13:00～17:00
場所	明治記念館(元赤坂)「曙の間」
講師	1. WG報告 (1) 清正 徹 ユーザー分析 WG 主査 (㈱WOWOW プラス) (2) 三塚 洋佑 将来像予測WG 主査 (名古屋テレビNEXT㈱) (3) 神崎 義久 コンテンツ論 WG 主査 (㈱東北新社) 2. 基調講演/インタビュー 「これからの多チャンネル放送はどこに向かうのか」 総務省情報流通行政局長 山田真貴子様 (進行役) 多チャンネル放送研究所所長 音 好宏 (上智大学文学部教授) 3. パネルディスカッション (パネリスト) 株式会社インフォシティ 代表取締役 岩浪剛太 様 BuzzFeed Japan 株式会社 動画統括部長 福原伸治 様 慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所 教授 鈴木秀美 様 (モデレーター) 多チャンネル放送研究所所長 音 好宏
参加人数	62社 130名

**(5)衛星テレビ広告協議会(CAB-J)**

平成30年(暦年)の総広告費は、戦後最長ともいわれる景気拡大に伴い、前年比102.2%となる6兆5,300億円と、2012年以来、7年連続で前年実績を上回っている。

一方で、マスコミ4媒体広告費は、前年比96.7%と4年連続で減少する中、地上波と衛星メディア関連を合わせた「テレビ広告費」は前年比98.2%、「新聞広告費」は同92.9%、「雑誌広告費」は同91.0%、「ラジオ広告費」が同99.1%と4媒体ともに減少。

これに対して「インターネット広告費」は、前年比116.5%の1兆7,589億円と、5年連続で2桁成長となり、総広告費をけん引した結果となった。

こうした中、前年まで成長が続いていたBS、CS、CATVを合計した「衛星メディア関連広告費」も、全体的なデジタルシフトの影響が大きく、暦年で前年比98.1%に留まっており、平成30年度(4月～3月末)のCS/BSペイテレビ広告売上においては、デジタルシフトに加えて全般的な通販広告の減少もあり、前年比95.8%の194億円となった。

**(6)記録保存所**

衛星放送協会記録保存所は、平成24年7月1日に文化庁長官より公的記録保存所としての指定を受け、正会員が著作権法44条に則って制作した一時的固定物(放送番組)を、放送後6カ月を超えても保存している。記録保存所は衛星放送協会事務局を本所とし、希望する正会員に支所を設置。実際には、37社(平成31年3月末日現在)の正会員支所がそれぞれ保存業務を行っている。平成31年4月には、本所が各支所の平成30年度保存状況を取り纏め報告書を文化庁に提出した。

以上

# 衛星テレビ広告協議会(CAB-J) 平成30年度事業報告

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

## 1. 業界の概要

平成30年(暦年)の総広告費は、戦後最長ともいわれる景気拡大に伴い、前年比102.2%となる6兆5,300億円と、2012年以来、7年連続で前年実績を上回っています。

一方で、マスコミ4媒体広告費は、前年比96.7%と4年連続で減少する中、地上波と衛星メディア関連を合わせた「テレビ広告費」は前年比98.2%、「新聞広告費」は同92.9%、「雑誌広告費」は同91.0%、「ラジオ広告費」が同99.1%と4媒体ともに減少。

これに対して「インターネット広告費」は、前年比116.5%の1兆7,589億円と、5年連続で2桁成長となり、総広告費をけん引した結果となりました。

こうした中、前年まで成長が続いていたBS、CS、CATVを合計した「衛星メディア関連広告費」も、全体的なデジタルシフトの影響が大きく、暦年で前年比98.1%に留まっており、平成30年度(4月～3月末)のCS/BSペイテレビ広告売上においては、デジタルシフトに加えて全般的な通販広告の減少もあり、前年比95.8%の194億円となりました。

テレビメディアを取り巻く環境は、様々な動画配信サービスの参入、録画再生などによるタイムシフトの増加、動画視聴デバイスの多様化等の影響により、一段と厳しさを増しています。

この様な環境下、ジャンルに特化した専門性の高い番組を制作・編成し視聴者属性が明確なクラスメディアとしてのCS/BSペイテレビのアイデンティティを再度明確にした上で、CS/BSペイテレビがネットや地上波といった大きなメディアの狭間に埋没することなく、メディア価値の向上を目指した取り組みを一層進めていく必要があります。

## 2. CS/BSペイテレビ広告売上計

年度	広告売上計	前年比
平成30年度	193.6億円	95.8%
平成29年度	202.0億円	96.4%
平成28年度	209.5億円	100.8%
平成27年度	207.8億円	98.7%
平成26年度	210.4億円	95.8%

## 3. 衛星テレビ広告協議会の取り組み

- ① CS/BSペイテレビ広告の啓蒙と市場拡大を目的に、各地区の広告会社を招待して開催するCAB-Jセミナー2018を、10月に東京、11月に大阪と福岡の3か所で開催。平成30年度は新企画として各地区別にアドバタイザーを招いた講演会を実施し、参加者からの好評を得ました。  
また、例年セミナーで配布するメディアデータブックも、ページ構成と掲載内容を大幅に見直し刷新しました。
- ② 機械式ペイテレビ接触率共同調査は、平成30年4月より調査週52週化を実現した結果、年間を通して全番組の接触数も推計可能となりました。併せて調査地域も3カ所から5カ所に拡大しております。  
調査の次世代設計に向けては、4月測定データを使用したタイムシフト視聴測定のトライアルを実施したほか、プラットフォームの視聴ログを使用した接触率データの全数系ログ推計実験を実施。また、2020年4月に地上波導入が計画されている全国視聴率調査については、メディアデータ委員会の中に分科会を設置し、全国視聴率調査からのペイテレビデータ分離・集計に関する検討を開始しました。
- ③ ホームページでは、接触率調査の52週化を受け、週単位の高接触番組を集計した週間ベスト10を毎週公開。併せて隔月だった調査結果のリリースやメールマガジンも毎月発行としました。  
また、サイトの改善施策として、デザイン変更、スマホ対応、週間番組ランキングのコンテンツ追加等を

実施した結果、2017年度との比較において、ユーザー数(20.7%)、セッション数(24.1%)、ページビュー数(16.7%)とそれぞれ堅調な伸びを示しました。また、スマホ環境での閲覧は、直帰率改善(7.3%)に加えて大幅なセッション増(40.6%)が確認されました。

- ④ CMオンライン送稿については導入各社との情報共有を実施。他にIP配信における広告のあり方については現状把握のための定点観測調査とマネタイズに関する情報交換を実施しました。

#### 4. 定例会議等

- ① 第7回定時総会（平成30年5月9日）
- ② 正副委員長会（月例）
- ③ CM考査担当者連絡会議（月例） [総務・広報委員会]
- ④ 営業推進委員会（月例）
- ⑤ 機械式ペイテレビ接触率共同調査(RVCS)ワーキンググループ（月例） [メディアデータ委員会]
- ⑥ メディアデータブック編集会議(平成30年2月～9月) [メディアデータ委員会主導/3委員会横断]

#### 5. セミナー、勉強会等

- ① アドタイ・デイズ2018出展（平成30年4月11日～12日）
- ② CAB-Jセミナー2018 [営業推進委員会]
  - ・ 東京地区（平成30年10月3日）
  - ・ 関西地区（平成30年11月8日）
  - ・ 福岡地区（平成30年11月21日）※各会場で「CS/BSペイテレビ メディアデータブック2018-2019」の配布
- ③ CAB-J勉強会（平成30年9月5日） [営業推進委員会]  
「メディアとしての衛星放送の現在地」/講師:電通総研 奥 律哉 様
- ④ 衛星放送協会倫理委員会・CAB-J共催セミナー [総務・広報委員会]  
「広告・表示のフェアプレイ」/日本広告審査機構（平成31年2月5日）  
「よくわかる放送コンテンツの適正取引」/衛星放送協会倫理委員会主導（平成31年3月15日）
- ⑤ 賛助会員(広告会社)との懇親イベント開催（平成31年2月18日） [営業推進委員会]
- ⑥ CAB-J勉強会（平成31年3月1日） [メディアデータ委員会]  
「これからの視聴率」/ビデオリサーチ

#### 6. 調査・研究等

- ① 広告出稿調査 [営業推進委員会]
  - ・ 平成29年度 第3四半期・第4四半期（平成30年4月）
  - ・ 平成30年度 第1四半期・第2四半期（平成31年3月）
- ② CS/BSペイテレビ広告売上集計調査
  - ・ 平成29年度 通期（平成30年4月）
  - ・ 平成30年度 上期（平成30年10月）
- ③ ペイテレビ加入世帯数判定会議 [総務・広報委員会]
  - ・ 平成30年 6月末時点（平成30年8月2日）
  - ・ 平成30年 12月末時点（平成31年2月22日）
- ④ IP配信における広告サービス状況の定点観測 [営業推進委員会]
  - ・ 平成30年6月実施
- ⑤ 機械式ペイテレビ接触率共同調査によるタイムシフト視聴測定の実施 [メディアデータ委員会]
  - ・ 平成30年4月実測 ※参加22チャンネルを対象とした説明会（平成30年9月11日）
  - ※CAB-J勉強会(平成31年3月1日)にて、正会員、賛助会員とも結果の共有
- ⑥ 全国視聴率調査からのペイテレビデータ分離・集計検討分科会 [メディアデータ委員会]
  - ・ 平成30年12月～
- ⑦ 機械式ペイテレビ接触率データの全数系ログによる補正実験実施 [メディアデータ委員会]
  - ・ 平成31年3月～

## 7. 委員会活動

### ●総務・広報委員会

#### (1) CAB-J公式ホームページを中心とした広報活動

- ・ TOPページ(4月・10月)、各局データページ(12月)のデザイン変更によるユーザビリティの向上
- ・ 機械式ペイテレビ接触率共同調査の52週化に伴い、メディアデータ委員会と連携して、CS/BSペイテレビ高接触番組週間ベスト10を、ホームページ上で毎週公開。併せて、同調査のニュースリリースとメールマガジン「CAB-Jメールニュース」の月次発行(平成30年4月～)
- ・ 各ページのスマホ対応(平成30年7月)
- ・ 各局データページに自主編集機能を導入し、運用会社による週一回の更新から、各チャンネルが自局の視聴世帯数や文字情報を随時更新できる機能を実装(平成31年3月)
- ・ 上記施策の実施により、2017年度との比較において、ユーザー数(20.7%)、セッション数(24.1%)、ページビュー数(16.7%)と堅調な伸びを示した。また、スマホ環境での閲覧は、直帰率改善(7.3%)に加えて大幅なセッション増(40.6%)が確認された
- ・ 月刊B-magaにCAB-Jページを設け、機械式ペイテレビ接触率共同調査のターゲット別人気番組ランキングを毎月掲載したほか、平成30年3月号では特集ページ「CS/BSペイテレビの接触世帯数ジャンル別年間ランキング2018」を掲載

#### (2) ペイテレビ加入世帯数判定会議

平成30年6月末付、平成30年12月末付の加入世帯数判定会議をそれぞれ平成30年8月と平成31年2月に実施。平成30年6月末付の結果は「CS/BSペイテレビ メディアデータブック2018-2019」に掲載

#### (3) 広告考査関連活動

##### ① CM考査担当者連絡会議

毎月1回の連絡会議を開催し、考査情報の意見交換を実施

##### ② 広告考査情報の共有

正会員に対し、広告考査情報を月次で送付

#### (4) 衛星放送協会倫理委員会との共催セミナーの開催

##### ■「広告・表示のフェアプレイ～適正な広告・表示を実現するために～」

- ✓ 講師:公益社団法人日本広告審査機構(JARO) 専務理事 山本 一広 様
- ✓ 実施日:平成31年2月5日(火)
- ✓ 会場:衛星放送協会 会議室
- ✓ 出席者:20社31名

##### ■「よくわかる放送コンテンツの適正取引

～番組製作における下請法のポイントを業界及び行政の動向を交えて～」

- ✓ 講師:スカパーJSAT株式会社 放送営業部 業務管理チーム長 山口 純也 様
- ✓ 実施日:平成31年3月15日(金)
- ✓ 会場:衛星放送協会 会議室
- ✓ 出席者:15社24名

### ●営業推進委員会

#### (1) CAB-Jセミナー2018

CS/BSペイテレビ広告の啓蒙と市場拡大を目的に、各地区の広告会社を招待して開催するCAB-Jセミナー2018を、10月に東京、11月に大阪と福岡の3か所で開催。平成30年度は新企画として各地区別にアドバイザーを招いた講演会を実施。併せてCS/BSペイテレビ広告の接触状況をはじめとした最新データの発表を行った。

会場では、今回大幅に内容を刷新したメディアデータブック2018-2019を配布し、セミナーの新企画とともに参加者の好評を得た。

■東京会場:東京ドームホテル(平成30年10月3日)

- 出席者:セミナー 406名、懇親パーティー 397名
- 大阪会場:リーガロイヤルホテル(平成30年11月8日)
  - 出席者:セミナー 160名、懇親会 133名
  - 福岡会場:西鉄グランドホテル(平成30年11月21日)
  - 出席者:セミナー 128名、懇親会 112名

(2) CAB-J勉強会の開催

- ✓ 講演内容:「メディアとしての衛星放送の現在地」
- ✓ 講師:株式会社電通 電通総研 フェロー 奥 律哉 様
- ✓ 実施日:平成30年9月5日(水)
- ✓ 会場:TBSテレビ S121会議室
- ✓ 出席者:正会員・賛助会員計 121名

(3) 広告出稿調査

CS/BSペイテレビ広告の現状把握を目的として、正会員各チャンネルにおける四半期毎に出稿のあったアドバイザー一名を上半期・下半期の2回に分けて調査を実施  
集計結果は正会員・賛助会員各社へ配布されたほか、メディアデータブック2018-2019に資料として掲載

(4) 放送業務整備WG

CMオンライン送稿については導入各社との情報共有を実施。他にIP配信における広告のあり方については現状把握のための定点観測調査とマネタイズに関する情報交換を実施

(5) 賛助会員向け活動

過去2回に渡り、正会員と賛助会員の若手が交流する場として勉強会を開催してきたが、第3回目となる今回は懇親に重きをおいて開催

- ✓ 「ボウリング大会及び懇親会」
- ✓ 日時:2月18日(月)
- ✓ 場所:品川プリンスホテルボウリングセンター
- ✓ 実施日:平成30年2月18日(月)
- ✓ 出席者:正会員:20社42名／賛助会員:4社7名

## ●メディアデータ委員会

(1) 機械式ペイテレビ接触率共同調査

機械式ペイテレビ接触率共同調査を、平成30年4月より調査週を52週化し、調査地域も3カ所から5カ所に拡大。この52週化により、1年365日、いつでもデータが存在する状態が実現し、全番組の接触数も推計可能とした。

また、総務・広報委員会と共同で、週単位の高接触番組を集計した週間ベスト10をホームページにて毎週公開。併せて調査結果のリリースも毎月発行した。

(2) 機械式ペイテレビ接触率共同調査ワーキンググループの運営

メディアデータ委員会主導のもと、正会員、賛助会員(広告会社)、(株)ビデオリサーチのメンバーで構成。平成30年度の主要議題は以下の通り

- ① 平成30年4月より導入されたRVCS3.0(新)と2.0(旧)のデータ比較
- ② 同調査の2018年度付帯調査について
- ③ CAB-J推奨ターゲットの更新に関する討議
- ④ メディアデータブック2018-2019への掲載データについて
- ⑤ CAB-Jセミナー2018で発表する最新データについて
- ⑥ 全国視聴率調査からのペイテレビデータ分離・集計に関する検討
- ⑦ その他調査運用に関わる情報共有と協議

(3) 分科会

■タイムシフト・マルチデバイス視聴測定分科会

平成30年4月の実測データによるタイムシフト視聴測定 トライアルを実施 ※参加22チャンネル

■全数系ログ推計分科会

プラットフォームの視聴ログを使用した接触率データの補正実験を実施・検証(平成31年3~4月)

■全国視聴率調査からのペイテレビデータ分離・集計検討分科会

2020年4月に地上波導入が計画されている全国視聴率調査について、平成30年12月、メディアデータ委員会の中に分科会を設置し、全国視聴率調査からのペイテレビデータ分離・集計に関する検討を開始

(4)「CS/BSペイテレビ メディアデータブック2018-2019」の制作

3委員会を横断した編集会議を主導し、チャンネルと広告事例を同枠で紹介する等、ページ構成と掲載内容の大幅見直しを実施。CAB-Jセミナー前に9,000部を印刷・納品

(5)各種セミナーの実施

① CAB-Jセミナー2018における最新メディアデータを用いた媒体説明

大幅に刷新したメディアデータブック2018-2019の内容をもとに、東京(平成30年10月3日)、大阪(平成30年11月8日)、福岡(平成30年11月21日)の計3回実施

② CAB-J勉強会の開催

✓ 講演内容:

(1)「これからの視聴率」/株式会社ビデオリサーチ

(2)「機械式ペイテレビ接触率共同調査におけるタイムシフトトライアル調査の結果」  
/メディアデータ委員会 タイムシフト・マルチデバイス視聴測定分科会

✓ 実施日:平成31年3月1日(金)15時00分~16時30分

✓ 場所:株式会社ビデオリサーチ本社会議室

✓ 出席者:正会員・賛助会員計 74名

以上